

厳寒の候、この1年が素晴らしい年になりますようにお祈り申し上げます。今回は、進学内定状況について報告いたします。

1月22日現在 進学希望者133名	四年制大学 33名	看護専門学校 6名
	短期大学 18名	看護を除く専門学校 74名

#### 四年制大学33名 (50音順)

大学名	人数	大学名	人数	大学名	人数
医療創生大学	2	駿河台大学	1	新潟食料農業大学	1
神田外語大学	1	仙台大学	4	日本大学	5
郡山女子大学	1	千葉科学大学	1	ノースアジア大学	1
国際医療福祉大学	2	千葉商科大学	1	白鷗大学	1
国際武道大学	1	東北芸術工科大学	1	福島大学	3
埼玉学園大学	1	東北工業大学	1	文化学園大学	2
作新学院大学	1	東北福祉大学	1	宮城学院女子大学	1

#### 短期大学18名

短期大学名	人数	短期大学名	人数	短期大学名	人数
秋草学園短期大学	1	郡山女子大学短期大学部	13	福島学院大学短期大学部	2
いわき短期大学	1	國學院大學栃木短期大学	1		

#### 看護専門学校6名

学校名	人数	学校名	人数	学校名	人数
郡山看護専門学校	1	白河厚生総合病院附属高等看護学院	4	東京隅田看護専門学校	1

#### 専門学校74名

学校名	人数	学校名	人数	学校名	人数
HAL 東京	1	国際ビューティ&フード大学校	3	東京デザイン学院	1
WIZ 国際情報工科自動車大学校	1	さくら総合専門学校	1	東京デザイン専門学校	1
アポロ歯科衛生士専門学校	1	スクールオブミュージック&ダンス専門学校	2	東放学園映画専門学校	1
アミューズメントメディア総合学院	1			東放学園音響専門学校	4
太田医療技術専門学校	1	尚美ミュージックカレッジ専門学校	1	東洋公衆衛生学院	2
花壇自動車大学校	1	仙台ECO 動物海洋専門学校	1	日本工学院専門学校	5
関東工業自動車大学校	1	仙台医健・スポーツ専門学校	1	日本工学院八王子専門学校	1
窪田理容美容専門学校	1	ホスピタリティツーリズム専門学校	1	日本調理技術専門学校	4
ケイセンビジネス公務員カレッジ	1	仙台デザイン&テクノロジー専門学校	2	日本デザイナー芸術学院	2
郡山健康科学専門学校	5			福島医療専門学校	2
郡山ヘアメイクカレッジ	5	仙台デザイン専門学校	1	福島県農業総合センター農業短期大学校	1
国際医療看護福祉大学校	1	仙台ウェディング&ブライダル専門学校	1	文化服装学院	1
国際看護介護保育専門学校	1			仙台保健福祉専門学校	1
国際自動車・ビューティ専門学校	1	仙台リゾート&スポーツ専門学校	1	横浜fカレッジ	1
国際情報工科自動車大学校	1	東京アナウンス学院	1	早稲田速記医療福祉専門学校	1
国際ビジネス公務員大学校	6	東京観光専門学校	1		

### 令和2年度の進学の結果を振り返って 進学指導担当 小林健一先生より

#### 全体的な状況…専門学校進学者の増加

まず、はじめに全体的な状況について概括したいと思います。1月22日現在、3学年全体の進学希望者は133名で、既にその多くの生徒たちが進路先を決定しています。内訳は、四年制大学進学者が33名、短期大学進学者が18名、看護系専門学校への進学者が6名、看護系以外の専門学校への進学者が74名となっています。これを昨年度の状況と比べてみると、昨年度の進学者の総数が115名であるので、今年度は進学を希望する生徒が18名増えたこととなります。18名という人数は、卒業予定生徒の約1割弱にあたります。こうした進学希望者が増える傾向というのは、他の高校でも見られる現象で、学校によっては昨年比で30名以上、人数が増加した学校もあると伺っています。さて、それではさきほどの内訳を昨年度のものと比較してみましょう。昨年度の四年制大学進学者は29名で、今年度は4名の増加です。以下、短期大学は1名減、看護学校が4名減、専門学校が17名増となっています。つまり、ごく大雑把に見れば、四年制大学の増加分を看護学校の減少分が相殺する一方、専門学校が顕著に増加して進学者全体の人数を増やしたということになります。実は専門学校進学者の増加は、ここ数年で見ても突出しています。平成29年度は51名、平成30年度は49名、令和元年度は57名、そして今年度74名です。昨年度やや増える傾向にはありましたが、今年度は本当に一気に増えたという感じです。この変化は、専門学

校の入試方式の選択にも見られます。例えば、平成29年度は51名のうち、指定校推薦9名、公募推薦8名、AO（現在の「総合型選抜」）32名、一般2名でした。指定校推薦は10名以内、AOが30名以上というのがここ数年の傾向でしたが、今年度は、指定校推薦37名、公募推薦10名、総合型選抜27名と、指定校推薦が驚くほど増加しました。つまり、就職者が減少した分、専門学校を希望する生徒が増え、その専門学校希望者のより多くが、有利な条件で確実に進路先を決めたいと考えたように思われます。

### 進学分野の特徴

さて、それでは次に専門学校で学ぶ分野について見てみましょう。専門学校は年度ごとに進学する学校が変化していく傾向がありますが、ここ数年の中でも今年度に特徴的なのは、理美容関係、自動車整備関連、そして医療関係などの学校が明らかに増えていることです。社会的に認められたしっかりとした技術を身につけて将来に備えたいという意識の表れであると考えられます。特に医療関係について見ると、看護師以外に理学療法士、作業療法士、放射線・臨床検査技師、医療事務、歯科衛生士など、さまざまな分野への進学が予定されていますが、希望が集中したのは理学療法士です。専門学校ばかりでなく、大学も含めると8名になり、今年度に限っては看護師の希望者とはほぼ同じ人数になりました。高齢者の方やスポーツ選手のリハビリなど、社会的な役割や需要などをよく理解した上での増加だと考えられます。なお看護以外の医療系専門学校への進学については、本年度16名のうち14名が指定校推薦で合格しています。（公募推薦1名、総合選抜1名）大学も含めてこの分野への進学を考える場合、将来の資格試験等に向けてより高い学力が求められる上、しっかりとした数字としての成績を残しておく必要もあります。

### 四年制大学、短期大学について

次に四年制大学、短期大学について述べてみます。今年度、大学については入試制度が大きく変化しました。推薦入試が「学校推薦型選抜」、AO入試が「総合型選抜」に名称を変えただけでなく、文部科学省の方針もあって推薦入試などにおいても学力を問うことが求められるようになりました。このため今年度から従来の面接に加えて小論文を課す大学や、面接の中に教科の学習内容を問う口頭試問を取り入れる大学が出てきました。前者の例として桜の聖母短期大学、後者の例として医療創生大学などがあります。大学受験の小論文には、教科横断的な総合的な学力が求められます。日々の学習をきちんと積み上げ、基礎学力の土台を固めることが絶対に必要です。ここで今年度、受験の際に本校生が選択した入試方式を見てみます。四年制大学33名のうち指定校推薦が18名、公募推薦が9名、総合選抜が6名です。短期大学については、18名のうち指定校推薦が11名、公募推薦3名、総合選抜4名です。特に四年制大学で指定校以外の公募推薦、総合選抜にチャレンジした生徒が多かったようです。あえて自分に負荷をかけ、ワンランク上を目指して本当によく頑張りました。こういった挑戦が可能になるためには、高い学力はもちろんのこと、課題研究等での深い取り組み等が必要となります。入試に際しては、高いレベルのプレゼンテーションが求められたり、大学進学後の学びにつながるような高校での活動実績を記載した志願理由書を準備したりしなければなりません。こういった状況は特に国立大学で顕著で、今年福島大学に合格した3名は教員とともにトレーニングを積んで本番に臨みました。自分の毎日の活動を将来に向けてどのように生かしていくかを考え、自分の学力レベルを客観的に把握する必要があります。1、2年生は、学期はじめに実施する基礎力診断テストや各種外部模擬試験の結果を改めて見直してみてください。

### まとめ

今年度、コロナ禍の制約の中で本校生はよく頑張りました。この困難な状況はすぐには改善されないかもしれませんが、こうした中で大事なことは受験準備に出遅れないことです。積極的にオンラインでの説明会等に参加して、自分から情報を収集することが大切です。この点で今年の3年生はよく動いたのではないかと思います。さらに毎日の授業や家庭学習へのきちんとした取り組みは必須です。実際に受験してみて、このことを痛感した人も実は多いのではないかと思います。そして学力が求められるのは受験の時だけではありません。進学後の専門的な学びの中でこそ強く求められるはずで、本校生の今後の活躍に大いに期待しています。

### 〈今後の進路行事〉2年次

行事予定	月日	備考
後期期末考査	2月4日(木)～2月10日(水)	単位認定に係る大切な考査
就職希望者個人面談	2月16日(火)～2月24日(水)	進路アドバイザー鳴島さんとの面談
進路ガイダンス	2月19日(金) 3月1日(水) 7日(水)	就職希望者と進学希望者に分かれ進路決定に向けて外部講師を招き学習をする。

### 〈今後の進路行事〉1年次

後期期末考査	2月4日(木)～2月10日(水)	単位認定に係る大切な考査
--------	------------------	--------------

3年次生は、よく努力をし、合格内定となりました。新型コロナウイルス感染症の流行が心配されましたが、指定校推薦、総合型選抜、公募推薦などで、早めに決定できたのが功を奏しました。今年度から入試方法が変わりました。進学を希望している1・2年次生は、入試方法の特徴や内容について、よく研究して対策を立ててください。

推薦選抜での合格は、進学先の学校が示している成績などの条件にあてはまっていることのほかに、光南高校の推薦条件を満たすことも必要です。3年間で欠席日数は20日以内です。